

科目名	母性看護対象論 (Maternity Nursing)			科目コード	224
開講学科	看護学科	選択区分	必修	単位数 (時間)	1 単位 (15時間)
科目区分	専門科目	履修時期	2 年次後期	関連DP	看①②
担当教員	中越 利佳、武智 恵子*				
授業概要	母性看護学の概念と意義および特性、母性看護の対象について教授する。				
授業目標	母性看護の対象とその特徴を理解し、母性看護を実践していくために必要な基礎的知識を修得することができる。				

授業計画

回	項目	内容
1	母性看護の基盤となる概念	母性の定義、母子関係と家族発達、セクシャリティ、リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーション、母性看護の理念、母性看護における倫理
2	母性看護の対象を取り巻く社会の変遷と現状	母性看護の変遷、母子保健統計の動向、母性看護に関する組織と法律、母子保健に関する施策、母性看護を取り巻く環境
3	母性看護の対象理解	女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化、性分化疾患、性自認、ライフサイクルにおける女性の健康課題 女性のライフサイクルと家族、母性の発達・成熟・継承 母性看護に必要な看護技術
4		
5	地域における母性看護の実際	まつやま助産院の活動の実際
6	女性のライフステージ各期における看護	①思春期の健康と看護 ②成熟期の健康と看護 ③更年期・老年期の健康と看護 ④リプロダクティブヘルスケア
7		
8		
成績評価方法		①筆記試験 (80%) ②レスポンスシートの記載内容 (20%)
教科書		森恵美・高橋真理・工藤美子「系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学(1) 母性看護学概論」(医学書院)
参考図書等		横尾京子 中込さと子 荒木奈緒 ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1) 母性看護実践の基本 (メディカ出版) 中込さと子 小林康江 荒木奈緒 ナーシンググラフィカ 母性看護学① 概論・リプロダクティブヘルスと看護 わが国の母子保健 平成 31 年 母子衛生研究会 母子保健の主なる統計 2019 母子衛生研究会
授業時間外の学習について		国家試験過去問題の必修問題、母性看護学の問題を確認しておくこと。
関連科目		106 性と健康、154 臨床病態学Ⅱ、155 臨床病態学Ⅲ
備考		実 中越、武智*：助産師 (医療機関) 武智講師 (非常勤講師) の講義は、助産院の分娩状況により他の日時と交代する可能性がある。

看護学科
(24カリ)